

2025年度

研究成果報告会



日時

2026年 6月26日 金 10:30 ~ 17:30



会場

東北大学
片平北門会館 2F エスパス ◎ どなたでもご聴講いただけます。〈参加費〉無料
会場のみでの開催です。オンライン同時配信は行いません。

プログラム

❖ 10:30 開会 17:30 閉会

2025年度 東北アジア研究センタープロジェクトユニット・共同研究の報告会です

- 各発表者 発表15分、質疑応答5分（ビデオ発表：15分、質疑応答なし）
- 使用言語：日本語 ※発表順は当日変更になる場合があります

研究発表

- 10:30 開会あいさつ（高倉浩樹センター長）
- 10:35 鳴子火山火口湖・瀧沼の火山活動調査（後藤章夫）
 - 10:55 災害時における障害者の脆弱性の研究（ボレー・セバスチャン〔災害科学国際研究所〕）
 - 11:15 琉球列島における先史時代のヒトと文化の越境（小出遙香・佐野勝宏）
 - 11:35 ムスリムの移動と文化の様態－現代中国におけるムスリムマイノリティ流動人口研究－（志宝ありむとふて）
<昼食・休憩> 11:55 ~ 13:20
 - 13:20 東北アジアにおける経済回廊構想と辺境住民：国境貿易に注目した人類学的研究（寺尾 萌〔代理〕ボウ・サラ）
 - 13:40 「よそ者」は地域のウェルビーイングを高めるか：地方に暮らす外国人住民に着目して（滕媛媛〔代理〕デレーニ・アリーン）
 - 14:00 ポスト・ソ連ウズベキスタンの写真記録のデジタルアーカイブ化（磯貝真澄）
 - 14:20 多角的な手法による地域文化研究：宮城県七ヶ浜町の事例（デレーニ・アリーン）
<休憩> 14:40 ~ 15:00
 - 15:00 韓国の陸産貝類の種多様性・独自性に関する研究（木村一貴）
 - 15:20 戦争記憶の国際的比較研究（石井 弓）
 - 15:40 ウクライナ侵攻後のロシアからの大量出国とモンゴルにおける民族間関係（高倉浩樹）
 - 16:00 【プロジェクトユニット】「国連海洋科学の10年」対応ユニット：超学際科学を用いた漁業政策評価（石井 敦）（15分）
<休憩> 16:15 ~ 16:35
 - 16:35 【プロジェクトユニット】マイノリティの権利とメディア研究連携ユニット（高倉浩樹）（15分）
 - 16:50 沖縄の戦没者祭祀の位相に関する人類学的研究：家における祭祀を事例に（越智郁乃〔文学研究科〕）
 - 17:10 日本の植民地「支配現場」における主体性の研究（張小栄）
- 17:30 閉会あいさつ（寺山恭輔 研究推進委員長）